

3/18 三島小学校グラウンド内に「かしの木2世」移植



移植式では、6年生児童が「かしの木2世」の成長を願いながらシャベルで土をかけ、植樹を行った後、児童代表の土肥叶愛さんが「三島小学校のシンボルのかしの木が、大きく成長することを願っています」と話してくれました。

3/19 四国中央市福祉なんでも相談会



四国中央市自立支援協議会内の相談支援専門員連絡会が、障がいなどに関する不安解消のために開催した相談会に、約120名が参加しました。相談対応以外にも、物品販売ブースやコンサートが開催され、来場者を楽しませました。

3/24・3/25 チェーンソーカービングショー



東予東部地区林材業振興会議が、森と木の魅力を伝えることで山への理解を深めてもらおうと企画したもので、チェーンソーだけで1本の丸太から彫刻を削り出す「チェーンソーカービング」の元世界チャンピオンの林隆雄さんによる実演が行われました。

3/19 第43回 JOC ジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技大会出場



エリエールスポーツクラブに所属する藤原優斗さん(川之江高校1年)が、200m背泳ぎで全国大会へ出場することを市長に報告しました。全国大会出場に向け、藤原さんは「自分の力を出し切り、目標タイムである2分を切れるよう頑張ります」と抱負を語りました。

3/20・3/21 しこちゅ〜まんなかフェス



しこちゅ〜ホールで川之江高校演劇部による演劇「ゆうあい憂哀」の上演や、四国遍路のあゆみが紹介された「四国遍路展」が開催されました。また、館内では飲食や雑貨など20店舗が出店したマルシェも開催され、多くの来場者でにぎわいをみせました。

3/28 四国中央市杯 朝日S-1グランプリ2021



ユーホールで開催された大会では、一般の部3クラス、子どもの部4クラスに分かれて、アマチュア棋士108名が熱戦を繰り広げました。また島本亮五段による指導対局が行われ、参加者は熱心に指導を受けていました。



まちの話題をお届けします!

しこちゅ〜通信



3/29

川之江高校美術部が 金生公民館に壁面屏風を寄贈



『巡(めぐる)』と命名された本作品は「金生川」と「人と人の結び」を主題とし、屏風には藍染めと金銀の和紙が使用されています。「金生公民館だけでなく、この地域のシンボルとなり、愛されていくことを願っています」と生徒たちが思いを込め、制作されました。

3/29

東予森林管理推進センターの設立総会 及び開所式



東予5市の森林経営管理制度推進に関する事業の調整を行い、林業経営の効率化と森林管理の適正化を図ることを目的として設立されました。篠原市長は「行政・団体の垣根を越えて森林のリノベーションに取り組んでいきましょう」と祝辞を述べました。

4/5

バス抗菌加工感謝状贈呈式



ダスキンあたく（熊野輝彦代表取締役）から感染症予防対策として、市所有の公立幼稚園通園バス4台・高齢者送迎バス2台に室内抗菌加工（光触媒施工・硬質面施工）が無償で施工されたことを受け、感謝状を贈呈しました。

4/6

四国中央市港湾庁舎開庁式



旧港湾庁舎は築50年以上が経過し、老朽化が著しいことから、安全の確保を目的に新庁舎の建設・移転を行いました。開庁式で篠原市長は「本市港湾の新たなシンボルとして、三島川之江港の更なる発展につなげていきたいと考えています」と述べました。

4/11

オペラブロッサム 〜歌わずにはいられない〜



本市出身のガネヴィ正美さんが出演するオペラ・アリアコンサートがしこちゅ〜ホールで開催され、ガネヴィさんは「ふるさとのステージで歌うことができ、夢のようです」と話し、観客は圧巻のステージにオペラの世界に吸い込まれました。

4/11 ~ 5/30

時遊クラブ作品展



紙のまち資料館で開催されており『時遊クラブ』の会員14名の色鮮やかな紙バンド作品などが約280点展示されています。制作指導を行う星川睦子先生は「紙バンド作品を通して人との輪が広がり、明るく楽しい時間を過ごすことができます」と話されました。